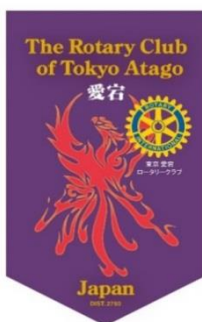


No. 35 2015/4/28

WEEKLY REPORT 2014~2015



東京愛宕ロータリークラブ

会長 尾関勇 ・ 幹事 佐藤秀樹
副会長 石渡美奈 ・ 副会長 片山謙次
副会長 波多野まみ
例会場 東京アメリカンクラブ
例会日 毎週火曜日 8:00~

2015年4月28日(火)
今年度第38回(通算74回)例会
本日のプログラム

2014-15年度 第5回クラブ協議会

■2015年4月21日 会長挨拶 会長 尾関 勇

本日はまず、私達のグローバルグラントのプロジェクトでもある移民・難民支援に特に注目されている中井会員のお手配で非常に楽しみにしている卓話です。そしてこのことに興味のある方、また今日は卓話者の方やインドのポリオ活動で一緒にした徳島プリンスRCの森脇様にもいらしていただきましたので、ぜひ名刺交換をさせていただきます。

まず今週は愛宕RCにとってスペシャルな週で、2014-15年度最後のピークです。今週から来週と、東京愛宕支援塾がファイナルを迎えます。最後をいい形で締めくくって、この事業が大変評価されていますので、私達も少し何かできたかなと実感し記録に残し次につなげたいと思います。また私は木曜日、原宿RC30周年記念例会に出席致します。来週28日は今年度最後のクラブ協議会があります。各委員会の総括、今年度これから始めることはほとんどないので、今年1年間このような活動をし、次の愛宕RCの組織にもそこまで変化はありませんが、最初の21名から、入会候補者を入れると31名に有り難くもなりそうです。次の7月1日より、どのような活動を行っていくのが良いのか、十分に引継ぎを行っていききたいと思います。

昨日、シアトルでPeacemaking Circleの事業体験・研修を兼ねまして帰ってきました。非常に中身の濃い旅でありました。シアトルRCで初めて愛宕RCのプレートが用意され、きちんとロータリーメンバーとして受け入れて頂いたかなと思います。グラントが通ったか通らないか、彼らにとっても重要であり、結構現実的だと思いました。何か一步、記録に残ることを行う必要があるのだと。シアトルRCの中でも、年配の方が多く、移民・難民のことも大切ですよ、という形でほとんど事業がないようです。しかしそこで私たちが、日本からどんどん話を持って来て、理解している方が数名いる、それを広めて一緒に行っていこうよとできれば、本当にいいなと思った次第です。有り難くも、ドイツ・サイパン・インド、そしてシアトルと4か所にロータリー活動で行くことができました。サンパウロの国際大会は日程的に厳しそうですが、来年の韓国には行きたいと思っています。

5月の立夏を迎える前までが、次へバトンタッチする正念場かなと思っていますので、皆さんも出来るだけのことをクラブに対して奉仕をしていきたいと思います。

■シアトルRCメーキャップおよび Peacemaking Circle事業体験報告

4月15日より、4泊の日程でシアトルに行って参りました。目的は、グローバルグラントの承認が下りたので、打ち合わせも兼ねてシアトルRCにメーキャップへ行きました。メンバー650人の非常に大きなクラブ、その半分もいらっしやらないですが、披露宴会場並みの広さでした。また、Peacemaking Circleは集まった方が円を描くように座り、テーブルは一切ありません。役職や地位も一切関係なく座り、体全体が見えるように座り、お互いを知りあうというプロセスを取ります。

~四つのテスト~

1. 真実かどうか
 2. みんなに公平か
 3. 好意と友情を深めるか
 4. みんなのためになるかどうか
- 言行はこれに照らしてから行うべし

朝8時~夕方4時まで、ランチ時間を除いて行いましたが、それだけの時間を使うと、お互いのことを非常に理解し合える良い時間が取れました。韓国、ソマリア、カンボジア、日本の方が参加されました。



■4月21日のプログラム

<卓話>

特定非営利活動法人 難民支援協会
統括室ディレクター ブライアン バーバー 様
広報部コーディネーター 田中志穂様

私がこの仕事に興味を持ったのは、ネパールにいた時でした。チベットからの難民がネパールにはたくさんいて、ネパール自体も内戦により多くの難民が出ました。それも自分の目で見て、何が出来るか考え、法律を勉強し、難民保護と人権保護を中心に勉強しました。テレビでシリアやソマリアが大変なことになっているのを見て非常に遠く感じますが、私は仕事に行き、私のテーブルと一緒に座っている人はシリアの人です。その人の人生を、その人の命を救うことができるので大好きです。毎日毎日大変ですが、とても感動します。

さて、難民とは何でしょう？皆さんのイメージはアフリカ人、食糧も足りず非常に大変なイメージですが、本当は難民はどんな国でも色々な形でいます。大統領が元難民だったり、アインシュタインもそうです。私達も酷い環境になれば、難民になる可能性があります。法律上の定義、難民条約上では「人種、宗教、国籍、政治的意見やまたは特定の社会集団に属するなどの理由で、自国に在ると迫害を受けるかあるいは迫害を受ける恐れがあるために他国に逃れた人々」です。なぜこんなに複雑なのかと言うと、世界中それぞれの国が、ドアを開けて誰でも入れるのは心配だからです。

世界の難民状況は、最も多いのはアジア太平洋です。アフリカと思っている方が多いのですが、一番はアジア太平洋です。現在国連の難民条約加盟国は195か国となっています。加盟していないのは、アジア太平洋です。ちなみに中国は加盟していますが、サインしか行っていない。アジアには難民が多いのですが、アジアで難民条約加盟国は少ないため、日本が受入れる意義は大きいのです。

いいモデルを作れば、アジア太平洋にインパクトがあると思いますので、難民から見ると日本は非常に重要です。難民法は、普通の入国管理法とは異なります。入ってもいいか調べるものと、早く入って保護するものと、バランスが非常に難しいです。去年5,000人が難民申請しました。そのうち、認定されたのは11人です。0.2%ととても難しいです。それでもアジア太平洋は難民が多いので、ドアが狭くとも多くの方が来るのです。日本では、自分が難民であるという証拠書類を大量に提出できなければ認められません。全て行ったことを証明する必要があります。日本から考えると、移民の国ではないし、言語も難しく文化も強い文化があります。住む場所も少なく、難民として入っても仕事ができる場所が少ないので、働いて自分で暮らしたいのにできないため、貧乏な生活になってしまいます。

こういった状況に対し、難民支援協会が行っていることを紹介させていただきます。基本的には、人として当たり前を実現しよう、それが外国の人だろうが難民の人だろうが、最低限食べたり寝たり働いたりできることを支援、そしてそういう社会を作りたいと思っています。直接的な支援活動だけでなく、日本の場合、制度的な課題が多いため、政策提言と、何といても知られていない問題なので広報活動、この3つが柱となっております。日本だと緒方貞子さんがトップを務められた国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）との事業実施契約パートナーとして、2000年から活動しております。20～25名のメンバーです。支援の特徴は、日本に来て、まずは自分の足で立っていくまでの緊急的な支援が非常に重要であり、そこを担っています。国がサポートしていく部分に大きな穴が開いてしまって、そこを私たちが担いながら、その穴を埋めてくださいと伝えていくというのが大きく時間のかかる部分です。毎日電話が大体50件～80件、事務所で受ける相談、出向いて行く相談合わせて年間2千件以上、数え方によっては1万件以上となります。

通訳として、子どもと一緒に相談の場に来られることがあり、色々な問題を通訳しなければならず、それは次世代の抱える課題として持っています。

また難民認定は、人によって1年で得られる場合もあれば、4～5年かかる場合もあります。一人の難民認定を取るために、弁護士を始めとする多くの方々のサポートが無ければ得られないのが実際です。

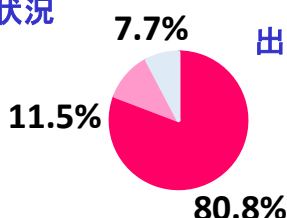
組織としてどんな方々に支えられているのか、我々は一般の寄付で支えられています。政府のセーフティネットが無い故ですが、残念ながら助成金にかなり頼っている状況です。難民支援を通じて、日本の寄付文化やNPOの役割を色々なところで果たせるようにしていきたいと思っています。専門のサービス提供に不可欠なものとして、とにかく緊急支援が不足しているため、政府だけでなく、民間でも衣食住を担っていかなければならないです。ある程度の経験や知識を持ったスタッフを確保する、育成する、そして常時窓口を空けておくのが肝になります。メルマガ、Facebook通じてもっと知って頂きたいと思いますし、知ることと伝えること、セットで考えて頂けたらと思います。



◆◆ 出席報告 ◆◆

2015年4月14日 出席状況

- ・会員数 26名
- ・出席者 21名
- ・ビジター 0名
- ・ゲスト 2名



出席率内訳

- 当日出席数(21)
- 修正出席数(3)
- 欠席数(2)

修正出席率
92.3%

《目標出席率》
本例会50% 修正100%

◆ニコニコBOX◆ ￥11,000 累計総額 ￥482,506

・シアトルより無事帰国しました。どうもありがとうございました。ブライアンさん、今日の卓話を楽しみにしています。よろしくお願いします。(石渡)・シアトルおつかれ様でした。(山田)・いよいよ明日創業支援塾最終回ですね、皆の力を合わせて成功させましょう！(猿田)・シアトル帰国メンバーの皆様お帰りなさい。明日は創業支援塾のフィナーレ、頑張ってください！(島津)・ニコニコ(塩沢)・きちんとジムに通って半年。脅威が4cm増えました。1cmあたり4万円かかっています。森脇さん、徳島からようこそ！(丸山)・初めてメイクアップしました。宜しくお願いします。(徳島プリンスRC・森脇康之様)

5月・6月のプログラム

- 5/ 5(火)休会(祝日による)＜メーキャップ対応なし＞
- 5/12(火)イニシエーションスピーチ：塚田尚也会員(株式会社イクシア代表取締役、愛宕RC出席奨励副委員長、広報戦略委員)
- 5/19(火)休会(規定による)＜7:45～8:15 メーキャップ対応あり＞
- 5/26(火)卓話：大西洋様(株式会社三越伊勢丹ホールディングス代表取締役社長)
- 6/ 2(火)夜間例会＜7:45～8:15 メーキャップ対応あり＞
- 6/ 9(火)休会(規定による)＜7:45～8:15 メーキャップ対応あり＞
- 6/16(火)卓話：土井香苗様(ヒューマン・ライツ・ウォッチ・ジャパン代表)
- 6/23(火)イニシエーションスピーチ：島津秀隆会員(愛宕RC青少年奉仕委員長)
- 6/30(火)卓話：舟木いさ子様(RI第2750地区2013-14年度パストガバナー、東京愛宕RC特別代表)

国際ロータリー第2750地区

東京愛宕ロータリークラブ

＜事務局＞

〒106-0044 東京都港区東麻布2-15-2 アンゼン・パックスビル2階

TEL:03-3568-3827 / FAX:03-3568-3829 / E-mail:office@atagorotary.com

広報戦略委員長 柳 邦明

<http://atagorotary.com/>

